



市民ライターがまちの話題をお届け!! /  
広報ひだまち特派員レポート  
(特派員：水樹 華・林 実香)



2/3 元古川町議の森下宗四郎さんが「旭日単光章」を受章しました

通算14年10カ月の永きにわたって古川町議会議員を務められた古川町上町の森下宗四郎さんが昨年、「旭日単光章」を受章されたことを受け、都竹市長による伝達表彰が行われました。



2/6 博物館のDX化に向け、歴博と市が研究会開く

国立歴史民俗博物館は昨年、3Dデータの活用が進む飛騨みやがわ考古民俗館の資料データ公開に関する覚書を市と交わしました。これに伴いデータの構築、保存、公開、活用など、今後の課題を話し合いました。



2/7 平和について考える、専門家による道徳の出前授業

さまざまな分野の専門家を招いて講話や授業をしていただき、生徒の学びを深める「出前授業」が古川中学校で開かれ、今回は東北学院大学法学部の池田丈佑教授がオンラインで道徳の授業を行いました。



2/4 河合小6年生が卒業証書の山中和紙漉き



河合小学校6年生の6名が、それぞれの卒業証書に用いる河合町特産の山中和紙を自分で漉く体験を同町のいなか工芸館で行いました。同館の柏木昭人さんの指導を受けながら、ていねいに仕上げました。



2/7 吉城高生が「令和6年度探究報告会」を開催しました

恒例の「YCKプロジェクト発表会」と「理数探究報告会」が今年度から市文化交流センターで同時開催され、地域の方々を前に普通科も理数科の生徒も一緒になって1年間の学びの成果を披露しました。



2/12 神岡中学校で「探Q発表会」を開催



神岡中学校の生徒が1年間の「神岡Field学」の成果を発表する探Q発表会が開かれ、学校の枠を超えて地域に出向いて学んだことや、事業所から依頼を受けて取り組んだ活動などについて発表しました。



2/14 東日本大震災の被災者で教育者の平塚さんが宮川小学校で防災講話

東日本大震災で被災し、娘さんを亡くしたり勤務先の学校で被災者を受け入れる体験などをした石巻市立青葉中学校の校長、平塚真一郎さんが被災体験や命の大切さなどをオンラインで語りました。



2/15 初期消火活動への協力者に感謝状贈呈 **特レポ**

1月17日に神岡町殿で発生した建物火災において、迅速かつ的確な初期消火活動により被害を抑えた8名に対し、飛騨市消防本部の堀田丈二郎消防長より感謝状が贈呈されました。



2/16 市内の外国人と市民が共に防災について学び、交流しました

神岡町の多文化共生交流会(高知尾瞳代表)が市内に暮らす外国人と市民を対象に「防災勉強会」を開催。飛騨市防災士会の協力を得て基礎知識を学んだ後、ゲーム型防災研修プログラムを実践しました。



2/19 「飛騨市障がい者就労施設応援企業」の認定書を交付しました

障がいのある人が生きがいを持って働くことができる市内5つの障がい者就労施設に対し、さまざまな仕事を発注してくださる18社へ「飛騨市障がい者就労施設応援企業」の認定書を交付しました。



2/20 古川中生徒が絵本出版に向けクラウドファンディングを呼び掛け

地域貢献活動マイプロジェクトに取り組む古川中3年有志が、保護猫活動をテーマにした手づくり絵本を出版することになり、クラウドファンディングを通して寄附を呼びかけました。



2/21 企業版ふるさと納税でご寄附いただいた(株)アカツキに感謝状

愛知県一宮市で施設管理業を手がける(株)アカツキから、企業版ふるさと納税の仕組みで「(仮称)Co-Innovation Universityの設立支援」事業に対してご寄附をいただき、飛騨市は感謝状を贈りました。



市民ライターがまちの話題をお届け!! /  
広報ひだまち特派員レポート  
(特派員: 水樹 華・林 実香)



2/21 企業版ふるさと納税でご寄附いただいた清水商事(株)に感謝状

セメントや生コン販売、ガソリンスタンド経営などの事業を行う高山市の清水商事(株)から「鉾都・神岡回廊構想推進事業」に対し、企業版ふるさと納税でご寄附をいただき、飛騨市は感謝状を贈りました。



2/21 岐阜大医学部地域医療コース合格者の激励会が開かれました

医師不足が深刻な地域の医師確保のため県が設ける「地域医療コース」に合格した神岡町の稲葉康浩さん(高山西高3)の激励会を開催。都竹市長と飛騨市民病院の黒木嘉人院長が励ましの言葉を贈りました。



2/22 第68回飛騨神岡初金 毘羅宵祭が開催

商売繁盛や家内安全を祈願し、金毘羅様への木札を先頭に掲げた行列が市街地を練り歩き、金毘羅堂のある洞雲寺を目指す「第68回飛騨神岡初金毘羅宵祭」が今年も神岡町市街地で行われました。



2/21 市内初のクアオルト・テラポイント認定証の伝達式を行いました

市民の健康づくりとして市が推奨するクアオルト健康ウォーキング。なかでも、その医療効果について専門的な知識を備えたテラポイント認定者3人と実践指導者2人に都竹市長から認定証が贈られました。



2/22 飛騨神岡短歌コンクールの表彰式を開催

飛騨神岡短歌コンクール「女神へ贈るラブレター」の表彰式が洞雲寺で開催されました。7回目の今回は、過去最多となる参加人数2,204人、5,526首の応募があり、当日は入賞者10名が出席しました。



2/22 “剣道日本一”に学ぶ トップアスリート事業開く

全日本剣道選手権元チャンピオンの近本巧さん(愛知県出身)による「剣道講習会」が桜ヶ丘体育館で開かれ、市内外から訪れたちびっ子剣士25人が寒さに負けず裸足になって、思い切り竹刀を振りました。